

あわべに

淡紅だより

<編集> 「大島淡紅子と歩む会」

〒665-0882 宝塚市山本南3-12-1-118

Tel&Fax / 0797-89-4090 http://tokiko.fc2web.com

社会新報 / 号外 1951年12月7日第三種郵便認可

週刊(水曜日発行) 定価 ¥180 1ヶ月 ¥700 送料 ¥160

社会民主党全国連合機関紙宣伝局

東京都千代田区永田町1-8-1 電話(代) 03(3580)1171

皆さま いかがお過ごしですか・・・

今、私の周りには新しい生命の誕生を待つ人たち、最愛の人を失った人たちがいつになく多い・・・。

でも、どんな場面にも言えることは「いのち」は **たったひとつ・かけがえのないもの**」ということです。

予算特別委員会の最終日、私が総括質疑で述べましたが、宝塚市の財政は深刻な危機状態にあります。今後、歳入の減少が確実なら、歳出を最低限に押さえる必要に迫られており、公共事業の優先順位をつける指針が必要になってきます。

その指針が「いのち」に **関わるもの**」だと思います。

ご参考に

宝塚市の行財政改革により、経費は
1996～2000年に88億6,800万円、2001年に4億7,636万円削減されました。
2002年～2005年の財政構造改革数値目標は77億7,600万円です。

衆議院議員中川ともこさん・木村佳友さん&シンシア
子どもたちと共に

雨の中、新人議員で施設見学に行きました。

クリーンセンター・緑のリサイクルセンターでは廃棄物処理の実態を学びました。粗大ゴミは2001年度からの有料化で激減したものの、他のゴミはわずかに増加傾向にあります。

「一般廃棄物処理基本計画」は4月から向こう10年間、市民生活・産業を含む「環境への負担が少ない循環型社会の構築」を目指すもので、ゴミの5%削減、焼却量が200t/日を越えない、資源化率25%以上という具体的なものです。

現在、一人あたり一月1,087円処理費用がかかっており、資源化率は21.3%です。

フェニックス処理場のうち、尼崎沖は既にいっぱいになっていて、埋め立て処理するゴミは六甲アイランド沖に運ばれます。それも早晚、いっぱいになるでしょうし、焼却炉をいつか交換しなくてはなりません。400～500億円もするそうです。

身体障害を持つ方のサービスと宿泊して日常生活を訓練する施設・安倉サービスセンターと安倉児童館は相互の交流も考えた複合施設で将棋などのボランティアさんも出入りし、世代間交流もあります。「おとなも子どもも障害を持つ人も地域で生きる」ことの実践の場、拠り所となっています。

全国でも珍しい宝塚市立看護専門学校にも行きました。素敵な施設で格安の入学金と授業料。しかも学生は成績優秀で国家試験の合格率もほぼ100%！市民の皆さん、是非、多数、入学してください。そして、市内の医療機関に貢献してください。

惣川浄水場では水質試験所に行きました。市の水源は地下水、ダム水、河川表流水、県営水道受水(一庫ダム)となっています。本市規模で水道水ダムを有すること、高低差が大きいため水道施設が多いこと、また、水質試験所では多岐で高度な検査をしていることが宝塚の水道の特徴です。危惧されることは一割強の水を受水する一庫ダム流域に建設予定の一市三町広域ゴミ処理施設での、ダイオキシン混入や生態系の変化による水質の変化です。今後を見続けていかなばなりません。

市役所から車で約45分、長谷の新霊園計画地を希望してコースに入れてもらいました。

今期募集で最終となる長尾山霊園。ライフスタイルも変化し、遠隔地で果たして需要が見込めるのか？是非、この目で確かめたかったです。本当に遠い。しかも隣の丘を切り崩して盛土しなくてはいけない谷間・・・。しかし、現在は自然豊かな芝生です。3月13日に65,000坪を12億6千万円で買収がすんでしまった以上、今後の計画を考えなくてはならないので、引き続き、勉強していきます

先ず、おおまかな質問の内容と時間を記した発言通告書を提出。
それに基づき、関係部署の職員が一同に集まって議員が質問を受ける
ヒアリングがあります。その後も個別に話し合いにいられたりして××!!
一回目の答弁のシナリオは作られているのです。

緊張のない議会なんて茶番劇!!

今回、古谷議員の代表質問で責任をとって、辞任を表明した
坂上助役の例が LIVE(ライブ) の醍醐味です

=ご参考に= 質問時間・回数
伊丹市は制限時間50分。
川西市は無制限で1回のみ。
ヒヤリング・答弁はなく後日文書で
回答がある。
宝塚市は2時間、3回まで。
その都度、答弁がある。

おーちゃんの デビュー質問&答弁 内容 =今回は教育関係の3つの質問に絞りました=

質問(1)
障害児教育における医療行為について
市内の“普通校”において教員が経管栄養・たんの
吸引を行うことができないか。
無理なら巡回看護師を派遣できないか。

回答(1)
医療行為なので教職員にはできない。但し、市立養
護学校では市単独事業で看護師1名を配置し、医療
行為を行っている。今後も県教委に医療関係者の配
置・派遣等を引き続き要望したい。

これらを医療行為でなく、医療ケアと見なすことで法的には
問題がなくなります。ミスを起こさないためには担当医と日常
世話をする家族により研修を行うことも必要です。また、教員
の理解を得るために教職員組合の方とコンタクトもとっていま
す。看護師については必要な時間のみ派遣してもらえれば済む
ことで難しいことはありません。他市でも教育現場で実施され
ています。池田市では学校で障害福祉課のヘルパーさんたち
がたんの吸引を行っています。
誰もが当たり前で生活する～それは少しの工夫と手助けがあ
れば可能です。人は人との関わりの中で成長していく、そんな
場面は障害のある子を取り巻く子どもの群れでは相互に見ら
れることです。今後、このような問題は増加していくと考えら
れます。きちんと対処しておくのは「今」です。

質問(2)
プール開放事業における介助員の派遣について
小学校の夏季自由水泳の期間中、障害児の介助員
派遣制度の見直しをしてほしい。

回答(2)
昨年度から介助に要する経費40回分を措置した。
家族・学校・PTA・ボランティア団体を中心に引き
続き、介助をお願いしたい。

宝塚市の小学校では、市教委が各校・各PTAと協力して夏休
みの10日間プールを開放しています。私がPTAの会長をし
ていた1999年から毎年、介助員の経費をと訴え、昨年やっと
市全体で4人の介助員を確保していただきました。しかし、各
PTAでは事情も違い、期間が長過ぎるといところや介助員
は10名以上必要なところなど様々で、柔軟に対応してほしい
と訴えました。期間の見直しは各校対応、また、介助員も額は
少ないながら現金支給も可能になりました。少しの手助けがあ
れば、誰でも友だちと遊ぶことができる、それも当たり前のご
とです。

質問(3)
中学校の現状の把握と部活動
市内の中学校の授業、放課後の混乱をどの
ように受けとめているのか。また、生徒の
目標のひとつである部活動の衰退にどう対
処するのか。

回答(3)
部活動は教育的に意義深いので今後も積極的に取り
組むが、学校教育の一環なので外部指導者はサポ
ートのみ、監督責任をゆだねるのは無理。
学校はルールを守ってお互いに迷惑をかけない場。
一方、子どもを育てる場でもあるので取り締まるだ
けでなく、今の子どもを現状を理解し指導に努める。

部活動の最高責任者は学校長、存続不能な部については外部指
導者に監督責任を委任できれば活性化にもつながる。廃部にし
てしまうより有効だと今後も見続けていきます。混乱した中学
校の正常化に向けて先ずは現状を見てほしい!その上で愛情
を持って子どもたちを導いていくことをいくつかの提案を含
めて訴えてきました。実に議場にいる100人ほどの人の中で
見学をしたことのある人は学校教育部長、ただ一人でした。
現在、小・中の連携もほとんどないこと、規制する中学になっ
ていること、制服制度を見直すこと、県の学校サポートチーム
に大学生を含めること、エンパワメント(自分の持つ力を引き
出す)思想のCAPを教職員や中学生に採用すること、喫煙・頭
髪指導も環境ホルモン等の弊害や健康面から悟ることなどを
言及し、市長の生の言葉も望みました。当たり障りのない答弁
でしたが、教育部長の答弁の熱意も伝わり、N中に大規模な市
教委の指導支援が入りました。また、青少年育成関係者にも機
会ある毎に実情を訴え続けてきましたが、地域の補導委員・民
生児童委員さんも積極的なサポート体制で臨んでくださって
います。

- < 5月 > 24 兵庫県社民党議員の会出席
- 25 長尾地区まちづくり協議会(まち協)総会出席
- 26 大島淡紅子を囲む会
- 27 まち協広報部会出席
- 28 発言通告書提出
- 29 発言内容についてヒアリング
手をつなぐ育成会総会出席
- < 6月 > 2 道路政策課に質問
環境保全ネットワークとの会議
自衛隊行進訓練の調査
- 3 長尾南小学校区人権啓発推進委員会出席
- 5 本会議
- 6 本会議
- 7 中川ともこ国会報告会出演
- 9 本会議
- 10 本会議
- 11 本会議・一般質問デビュー
- 12 北上 川西市議会議員 訪問
- 13 文教厚生常任委員会傍聴
- 14 まち協青少年・人権部会出席
- 16 ウイズたからづか原稿提出
総務常任委員会出席
- 17 建設・水道常任委員会傍聴
- 18 生活・水道常任委員会傍聴
- 19 予算特別委員会
- 20 予算特別委員会
- 21 行政システム改革推進委員会傍聴
住基ネット勉強会 in 猪名川町出席
- 23 予算特別委員会
- 24 幼稚園審議会
- 25 大島淡紅子と歩む会 定例会
南ひばりガ丘中学校区青少年育成市民会議出席
- 26 ボードながお出席
- 27 本会議
- 28 長尾中合同懇談会出席
「オゾン層、フロンガス、紫外線ってなぁに？」
in 川西出席
- 29 宝塚市少林寺拳法大会来賓出席
- 30 新人議員の会出席
- < 7月 > 1 新人議員施設見学会参加
- 2 長尾中育友会全体会出席
- 3 環境審議会
- 4 PEACE ACTION「いややねんイラクへの自衛隊派兵」
市民のリレートーク&街頭世論調査
まち協青少年・人権部会出席
- 8~10 総務常任委員会行政視察参加
- 14 大島淡紅子と歩む会 定例会
- 15 長尾中校内巡視
- 17 長尾中校内清掃
- 18 やまびこの会と会議

< 予算特別委員会 >

通常は3月の議会で予算を立てるのですが、今回は4月末に市長・市議選があったので6月の新体制の議会の承認を得るために、新メンバーで審議した訳です。

先ず、一般会計予算を14名の委員で審査し、採決します。その後、審議内容や結果を本会議に報告、今度は議員全員で採決します。私たちの会派は市民本位の視点で作られていないという理由で反対しましたが、共産党と市民ネットの一部以外は賛成で可決されました。委員会では、担当部局への歳出・歳入の質疑応答、最終日には市長も交え、会派ごとの総括質疑、討論、採決をします。古谷議員が「わからないことはたくさん質問して」と送り出してくださったので、新人のうちに言っとけとばかり、細かいことを聞いたり、意見を述べたり・・・やはりここでも中心になるのが宝塚温泉、サンピオラ、霊園問題、学校選択制・二学期制、パチンコ店出店問題、市道荒地西山線の工事などでした。

私の質疑は・・・

- ・幼保一元化に関する予算の計上は していないが共同研究をしている。
- ・公衆便所管理事業で幼児用椅子やベッドの設置状況 5カ所中1カ所有り。あとは規模等から無理。 市民トイレも含めて増設を要望した。
- ・幼稚園3年保育研究実践事業で入園待機児がいるのに研究を続けることは矛盾していないか。 幼稚園教育振興計画で‘04~6年、仁川幼稚園で研究実践。(保育を3箇年と考えるべきという思想の基で)
- ・無職少年進路指導研究調査委託料事業は実態調査どまりか、支援を含むのか 中卒後、中退・非進学・未就職者の追跡調査をして人生設計を支援している。
- ・年間、小学校で4,140万円、中学校で1,620万円図書購入費を使っているが専任の司書を配置すべき 司書資格のある教諭以外、考えていない。時期尚早。
- ・公民館使用料免除に関して‘01 要望書を出した答えは？ 子育てグループ、子どものグループなど特定団体だけ免除はできない。
- ・人権教育事業でCAPの予算はつけられないか 各校の持つ講師料で賄ってほしい。
- ・長尾南前教職員住宅の有効利用をすべきでは 単身者用は駐車場になり家族用はほぼ全戸入居している。
- ・市有地の有効利用 土地開発公社の土地36件を駐車場、工所用資材置き場などで貸し、6,000万円の収益があるが、すみれが丘の保育所用地など未利用もある。
などが主なものです。資料も多数提出され、実態を把握する材料となりました。

総務常任委員会行政視察に参加(7/8・9・10)

【行き先 北海道】

【視察内容】

- ・女満別町議会事務局 図書館と駅の合築施設
町議会議事堂が文化ホールに
- ・網走市議会事務局 男女共同参画プラン
行政改革推進計画
- ・美幌町議会事務局 行政改革
町開基 100 年事業 記念合策施設
(博物館・農業館)

初めは「海外ほどではなくても税金の無駄使いでは?」「家族に迷惑をかけてまで」と思いもしました。しかし・・

ホームページで調べると文書として残ることしか書いていない。実際、首長や議長、職員と話しているうちにいきさつや話しぶりで見えてくるものが多い。

食事の時など党派に関係なく議員間で、辛らつな質問もできるし先輩から過去の情報やアドバイスが得られる。

事務局を含めた同行メンバーや施設職員の人間性に触れ、社会は誇りを持って仕事をしている人に支えられてきたのだと再確認できた。しかし高度経済成長がもたらした家族の崩壊もまた真実。どの人も当たり前前に幸せに生きることができ環境づくりへの新たな意欲が湧いてきた。視察により以上のような成果を得ることができました。

駅舎と図書館、議場とホールの合策施設への取り組みの工夫。網走監獄の保存と観光施設運営への努力と問題、行財政改革での試みー市民からの提案を細かく実現する、積極的に外部委託を取り入れる、職員の希望降任制度を設ける、新しい農業教育で後継者の夢を育て農業離れを防ぐなど・・小規模な自治体ほど財源の確保が難しく、しっかりとやりくりしていかなければなりません。ファミリーランド・NTN(旧東洋ベアリング)が撤退する宝塚も同じ厳しい状況です。マイナスの再構築の視点で、なおかつ、本当に必要なものをしっかりと選んでいかななくては・・。

『いよいよできました
ー 8 人の新人議員の会 』

Thyme 8 “たいむえいと”と
いいます。

(たいむ：地味だが香りの強い
丈夫なハーブの一種)
超党派で本音で話し合える場にして
いこうと決めました。
本会議や委員会は議会×行政の構図
で進められるので議員同士の議論が
ほとんどありません。
よって、会派の情報が判断材料になっ
ているところがあります。年令も立場
も様々な構成ですが、経験も少ない分
「政治屋」もいません。新市長とも腹
を割って話をしたいと考えています。
「有意義な会にしたい!!!」

自衛隊はどうなるの??

イラク復興支援特措法案の成立に伴い、自衛隊が現地に派遣される地域と活動内容が検討されるのですが、兵士が町に散らばった状態の国内に「非戦闘地域で危険でない所」など、ありえません。

私の住む山本には自衛隊の官舎もあり、何人かの知人の夫も自衛官です。どんな心持ちでこのニュースを聞いているのでしょうか。

去る6月2日深夜から3日朝にかけて、近年にない自衛隊の大規模行進訓練が宝塚市内で実施されました。

私も確認に行きましたが、220名の隊員と車両が久代の訓練場を夜10時頃出発。

山本を抜け、満願寺から川西市に入り、猪名川町を経て再び西谷に、中山寺奥の院から中山に下り、山本を通過して翌朝9時頃に久代に戻ったようです。

隊員は迷彩服、小銃や機関銃(弾は入っていないとのこと)を下げ、ランボーのような砲を持つ人もいて、山本地域を一時間かけて黙々と通り過ぎました。

朝は登校時間と重なり出会った子どももいるでしょう。主婦の友人はスーパーの前で出会い、何ごとかと思ったそうです。しかし、このような光景を何回も目にすれば、子どもも主婦もやがては慣れます。

ましてや「復興支援」と言われれば、私たちは震災のことを思い出し、感謝の念すら抱く人もいます。

是非、皆様のご意見をお聞かせください。

FAX・郵送等でお寄せください。

次号で紙上討論会(匿名OK)をしたいと考えています。

ひとりごと

グツグツ...

久しぶりにマンガを見た。新しい「鉄腕アトム」だ。でも、気になったところが二つ...自由奔放なウランにアトムが「妹だからお兄ちゃんの言うことを聞かなきゃダメ」と言うところど「女の子だからお行儀よく、おとなしくなくてはダメ」と言うところ...手塚 治虫さんの時代を考えると無理もない。でもジェンダーを叫ばれる現代、特に子どもに何気なく摩り込まれていくことの恐ろしさ...。年長者だから兄弟の中でも一番 力を持つべきとか、女性はしとやかなものなどは生まれつきでなく、社会的に作られた意識だ。我が子の会話の中でえっと思う時がある。でも放っておかないで話し合わなくては！親子の会話は微調整の時でもある。

本会議や委員会で「こんなこと質問したり、発言したら恥ずかしいんとちゃうか」と思いつつ「ええいっ！私は現役母親、主婦、市民の代表や！発言できない人や立場の弱い人の代わりにしゃべってんねん。」と開き直って「長〜」と手を挙げています。
(時間が延びるやろ×
というブーイングを尻目に)
是非、本会議や委員会・審議会を
傍聴しに来てください。

中学生の凶悪犯罪が続く...。どんなにしんどいことでも若さ故、取り返しがつくのだが『いのち』だけはダメ...。たった“ひとり”でいいから自分を認めてくれる人、信頼できるおとながいれば、こんなことにはと、いつも思う。(もちろん、複数なら、なお良し)外見・腕力はおとなであっても心は子ども。抛り所や支えなしでは成長できない。ほとんどは”親”なのだが複雑多岐な現代社会を子どもが生き抜くためには”親”だけでは限界があるし、その条件が望めない子もいる。子どもが大きくなればなるほどますます地域社会の持つ意味が大きい。

グツグツ...

グツグツ...

プライベートな会議や活動も多く、私の健康を心配していい加減にしろという声も少なくない。しかし議員という肩書きなしにボランティアとして参加する会で生の声を聞くことや市民感覚を忘れないためにもお邪魔でない限り 仲間に入れてね

講演会のお知らせ

『吉村 誠司さんを囲んで』

神戸からイラクへ命を考える

日時：9月20日(土) 午後1時30分~
場所：あいあいパーク(阪急山本駅下車 徒歩3分) P有り
講師：吉村誠司さん(第二次イラク国際市民調査団員)
(元・神戸元気村副代表)

調査団員として、「人間の盾」として、約1ヶ月間、イラクで活動された吉村誠司さんに「真実のイラク」をお話いただきます。お楽しみに

【主催】 大島淡紅子と歩む会 Tel / 0797-89-4090

ゲスト
衆議院議員
中川ともこさん

議員報酬として 619,400円支給されています。
収支報告を次号に載せたいと思います。

<お願い> 住居表示変更のあった方はお手数ですが
「歩む会」まで、お知らせください。

9月より、大島淡紅子と歩む会の事務所が
移転します。(只今、準備中)

新事務所は
ここです
(有)プラネット内

駅 北側
ロータリー

至宝塚 ←

阪急山本駅

お問い合わせは Tel 0797-89-4090 まで